

おもしろコーナー満載！
泣いて、笑って、ついでにヌケる
OPT&OPT2ビデオの
概念を根底から覆す問題作

2か月に渡って公募を続けた「OPT2ビデオに出演したいフォトジェニックなギャル」のオーディションも無事に終わって現在、撮影が急ピッチで進行中だ。走り屋ギャルを集めてサンデーレースチームを作りOPT2チャレンジ耐久に出場、あわよくばトロフィーをいただいでしまおうという無謀な企画だが、ビデオに出ただけで集まった女優志願の女の子たちと違って生粋の走り屋ギャル、走り屋大好きギャル、メカ大好きギャルたちは超真剣。

先日、栃木県に新しくできたミューサーキットで行われた練習風景の撮影を見学してきたんだけど、ドライバーもメカニックもマネージャーもキャンギャルも監督(Dai)もドライビングインストラクター(小林且雄)も、なんでそこまで「...」というくらいに真剣だ。ディレクターをはじめ、撮影陣もタジタジになるほど大マジ。

いつの間にか「ビデオ撮影のためのレース参加」じゃなくて「勝つためのレース参加」になってしまっている。

いつも言っている「何事もマジでやるからおもしろいんだ」を地でいってるOPT2ビデオVOI.6だ。

コイツは期待して良さそうだぜ！



ドライビングインストラクターの小林且雄も大マジメでドライビングをレクチャー。普段の目撃もこれくらい真剣に取り組んでくれる方がいいのに.....



レースといえばコレ。やっぱこれがなごや、ね。キャンギャルは左から土岐優子さん、安田香織さん、池内優美さん。

- 「たまにはいいだろ、な、こういうのも」(Dai)
- 「アダルト向けビデオとしてあつかって欲しいですね」(サイト一編)
- 「ホントにここまでやっついていんですか？ ねえDaiさん」(P長谷川)
- 「すみません、女子高生にバツくれられちゃいましたあ」(AD加藤)